

# 安房3市1町広域ごみ処理施設建設計画に関する陳情署名

千葉県知事  
鈴木栄治 様

安房郡市広域市町村圏事務組合理事長  
金丸謙一 様

安房3市1町の広域ゴミ問題を考える会  
代表 今西徳之 〒299-2858 千葉県鴨川市上 665-1

発起人  
山口マオ (千倉在住イラストレーター) 溝口七生 (鋸南町在住画家)  
伊藤真美 (花の谷クリニック院長) 平本紀久雄 (千葉の海と漁業を考える会代表)  
御木平輔 (大貫区在住ライター) 田中正治 (鴨川自然王国 T&T 研究所研究員)

## 陳情の趣旨

現在、千倉町大貫区の20ha（東京ドーム約4つ分）を建設予定地とする、安房3市1町（館山市、南房総市、鴨川市、鋸南町）の広域ごみ処理施設建設計画が進められています。この場所は地区の中でも手つかずの自然が残る森林地帯であるばかりか、瀬戸川の水源地、および川尻川の上流域として多くの湧水、水脈の発地点の1つにあたります。2本の川は共に農業用水としても活用されていますし、地下水脈は井戸水として使用されています。

大規模な建設工事がこれらの環境を破壊し、多くの水脈、地下水系に予測不能な変化を引き起こすと専門家は指摘しています。

「造ってはいけない」この場所に、212億円もの巨費を投じ、24時間休み無く燃焼し続ける焼却炉、「化学物質過敏症」を引き起こすと指摘されているマテリアルリサイクル施設、そして半永久的に有害物質を含んだ焼却灰を溜めたままの最終処分場、を造る今回の計画に、私たちは強い疑問をいただきます。

多くの市民が、有害物質の飛散や流失、施設の破損等によって、農産物や漁業への悪影響や健康被害など、高い危険性と隣り合わせで生活することを強いられます。この建設計画は、その影響の大きさを考えても地元大貫区の了承だけで進行できる計画では無いと考えます。

よって、本計画の見直しを「最大の勇氣」を持って決断されますよう、署名簿を添え陳情いたします。

## 陳情事項

- ① 大切な川の水源地にあたる、現在の建設予定地を見直すこと。
- ② 現地調査が終了する前に、正しい情報公開と質疑応答を前提とした説明会を、多くの住民に周知させたいと開くこと。
- ③ 人口の減少に伴うごみの減量を考慮し、多額な税金を使う今の施設建設計画を見直すこと。

## 陳情者

名 前	住 所

第1次締切 平成27年12月20日

賛同団体・賛同者 順不同（随時募集追加します 掲載はブログにて）

海猫堂 / カフェ 海遊魚 / レストラン トゥルシー / 安房ふんころがし（生ゴミを堆肥化する会） / 千倉竹細エグループ かぐや / 三芳自然塾 / 株式会社冬耕社 / あわコミュ〜食・農・いのち〜 / たてやま21の会 / 青木徳雄 / 青木裕子（カフェ・ド・ヴァン） / 飯村孝夫（声楽家） / 武田由美 / 馳川美波 / 橋本芳久・新子（安房平和展）

取りまとめ先

ブログ <http://awa53.cocolog-nifty.com/>

安房3市1町の広域ゴミ問題を考える会 堀川武史 〒294-0002 千葉県館山市大井115-1 電話 080-5189-2714

※いただいた署名は千葉県ならびに安房郡市広域市町村圏事務組合へ提出する以外の目的では、使用いたしません。